



2012.8.2-8.9

第2回台南市青少年訪問団

報告書

主催：財団法人 仙台国際交流協会



Sunday



Tuesday



Thursday



Saturday



Sunday



Tuesday



目次

はじめに	1
実施概要	2
団員名簿	3
行程表	4
訪問地図	5
事前研修会レポート.....	6
団員レポート	9
フォトギャラリー	38
台南からのメッセージ	42
ツアー参加者アンケート	44
サポーターからのメッセージ	46
同行者からのメッセージ	48
編集後記	

はじめに

第2回台南市青少年訪問団は、高校生 28 名、大学生 2 名及び同行職員 2 名の計 32 名が参加し、2012 年 8 月に実施されました。

2 月に実施した第 1 回訪問団の 11 日間に比べ、全行程は 8 日間とやや短くなりましたが、今回も極めて充実したツアーとなりました。

出発の日に台風が台湾付近を通過しスケジュールの遅れが懸念されましたが、無事、出発し、また、健康面で台湾の夏の暑さについての懸念もありましたが、皆、元気に帰国することができました。

ツアーには、第 1 回同様、現地で日本語を学ぶ大学生ボランティアが全日程同行し、仙台と台湾の若者たちは、最後の交流会で涙を浮かべながら別れを惜しむ、濃密な日々を過ごすことができました。

また、今回、第 1 回の参加者の中から 2 名の大学生がサポーターという形で、再びツアーに参加しましたが、お兄さん、お姉さん役として高校生たちの相談に乗りつつ、台湾の大学生たちと早く打ち解けられるような雰囲気づくりをするなど大きな役割を果たしてくれました。

この 11 月に、仙台で、第 1 回から 3 回までの訪問団参加者が集まり、合同の交流会を行いました。交流会には、ワーキングホリディで来日中の台湾の元大学生ボランティアや現地でお世話いただいた台南に住む日本人留学生なども参加し、大盛況でした。仙台と台南の若者たちの交流は、帰国後も様々な形で活発に続いており、その輪は着実に広がっていると感じています。

最後に、このツアーの実施にあたりご尽力いただいた財団法人樹谷文化基金会、奇美グループや台南市政府の方々、現地でお手伝いいただいた台湾人大学生ボランティアたち、様々な場面で温かく迎えてくれた台南市民の方々、その他、多くの方々に心から感謝申し上げます。併せて、長年にわたる民間交流等により仙台と台南の交流の礎を築いてきた仙・台友好交流促進協会及び仙台市役所の方々に深く感謝申し上げます。

平成 24 年 12 月

財団法人仙台国際交流協会

台南市青少年訪問団について

仙台市と友好交流促進協定を結ぶ台湾の台南市では、東日本大震災の直後から、「送愛到仙台（仙台に愛を送ろう）」の名のもとに活発な募金活動が行われ、また、台南市に本拠地を置く奇美グループがスポンサーとなり、「復興を担う人づくりこそ経済的支援にも勝る最も確かな支援である」という考えのもと、3 年間で約 300 人の仙台の青少年を台南に招待するプロジェクトが生まれました。

これを受け、仙台国際交流協会では、第 1 回訪問団派遣を大学生等を対象に平成 24 年 2 月に実施し、第 2 回は高校生を対象に、第 3 回は大学生等を対象に、それぞれ 8 月に行いました。

現地では、奇美グループの担当の方のほか、日本語を学ぶ台湾の大学生ボランティアがツアーに同行するなどし、青少年どうしの活発な交流が生まれています。

実施概要

- 1 趣旨 仙台市と友好交流促進協定を結ぶ台南市に青少年を派遣し、現地の青少年との交流や台南市内の見学、日本文化の紹介などを通して、異文化理解を深める機会とする。また、震災で受けた支援への感謝や現在の仙台の様子を伝える機会とする。
- 2 訪問先 台湾 台南市および近郊
- 3 実施時期 2012 年 8 月 2 日（木）～8 月 9 日（木） 8 日間
- 4 主催 （財）仙台国際交流協会
- 5 協力 仙台市
- 6 後援 仙・台友好交流促進協会
- 7 参加人数 高校生 28 名、サポーター2 名、同行職員 2 名
- 8 募集対象
仙台市内にお住まいか通学する 15 歳～17 歳の方（高校生、平成 24 年 4 月 2 日現在）
で下記の条件を全て満たす方
 - ①学生であること
 - ②心身ともに健康であること
 - ③日本国籍を有すること
 - ④国際交流、異文化理解に関心があり、ツアーの趣旨を理解・賛同し、団体行動に参加可能であること。
 - ⑤定められた日程・旅行条件で参加できること。
 - ⑥東日本大震災での経験を踏まえ、台湾の方々に仙台の元気や、感謝の想いを伝えることができること
 - ⑦事前・事後研修（全 4 回程度）に参加できること。
- 9 事前・事後研修
 - 第 1 回目 2012 年 6 月 24 日（日）旅行に関する説明、自己紹介、グループ分け
 - 第 2 回目 2012 年 7 月 15 日（日）講義「台湾の過去・現在」、ワンポイント中国語
 - 第 3 回目 2012 年 7 月 21 日（土）旅行の最終確認、出し物の練習
 - 第 4 回目 2012 年 8 月 19 日（日）ツアーの振り返り、アンケート記入

○団員名簿

番号	氏名	ふりがな	性別	学校名	学年
1	飯野 瑞希	いいの みずき	女	仙台第二高等学校	2年
2	大内 里紗	おおうち りさ	女	仙台東高等学校	3年
3	大里 ひなの	おおさと ひなの	女	尚綱学院高等学校	2年
4	岡本 知穂	おかもと ちほ	女	仙台東高等学校	3年
5	小野 愛★	おの あい	女	仙台二華高等学校	3年
6	小野 真由里	おの まゆり	女	尚綱学院高等学校	3年
7	勝又 野歩☆	かつまた のぶ	男	仙台第一高等学校	2年
8	菅野 祐輔	かんの ゆうすけ	男	宮城野高等学校	2年
9	後藤 さくら	ごとう さくら	女	仙台第二高等学校	2年
10	齋藤 汐里	さいとう しおり	女	尚綱学院高等学校	3年
11	佐々木 里菜	ささき りな	女	仙台東高等学校	1年
12	佐藤 結愛	さとう ゆうあ	女	仙台東高等学校	1年
13	佐藤 航	さとう わたる	男	仙台東高等学校	3年
14	高橋 真由	たかはし まゆ	女	尚綱学院高等学校	3年
15	高橋 玲衣	たかはし れい	女	仙台東高等学校	3年
16	田中 瑠乃	たなか るの	女	宮城野高等学校	1年
17	永山 真寿美	ながやま ますみ	女	仙台高校	3年
18	新岡 菜穂	にいおか なほ	女	尚綱学院高等学校	3年
19	松田 美貴子	まつだ みきこ	女	宮城野高等学校	2年
20	三浦 英里奈☆	みうら えりな	女	仙台東高等学校	1年
21	宮崎 功太郎	みやざき こうたろう	男	仙台第一高等学校	1年
22	武藤 汐里	むとう しおり	女	仙台高等専門学校	2年
23	百井 陽美	ももい みなみ	女	尚綱学院高等学校	2年
24	諸隈 ななみ	もろくま ななみ	女	仙台第二高等学校	2年
25	八重樫 のぞみ	やえがし のぞみ	女	仙台白百合学園高等学校	3年
26	山本 舞	やまもと まい	女	仙台東高等学校	3年
27	吉田 夏美	よしだ なつみ	女	仙台白百合学園高等学校	3年
28	渡邊 久美	わたなべ くみ	女	宮城県農業高等学校	3年

★団長:小野愛 ☆副団長:勝又野歩、三浦英里奈

○サポーター

1	齋藤 宇成	さいとう たかあき	男	東北学院大学	3年
2	目黒 亜季	めぐろ あき	女	東北学院大学	4年

○同行職員

1	渡辺 芳人	わたなべ よしと	男	(財)仙台国際交流協会 交流係長
2	川合 朋子	かわあい ともこ	女	(財)仙台国際交流協会 企画係

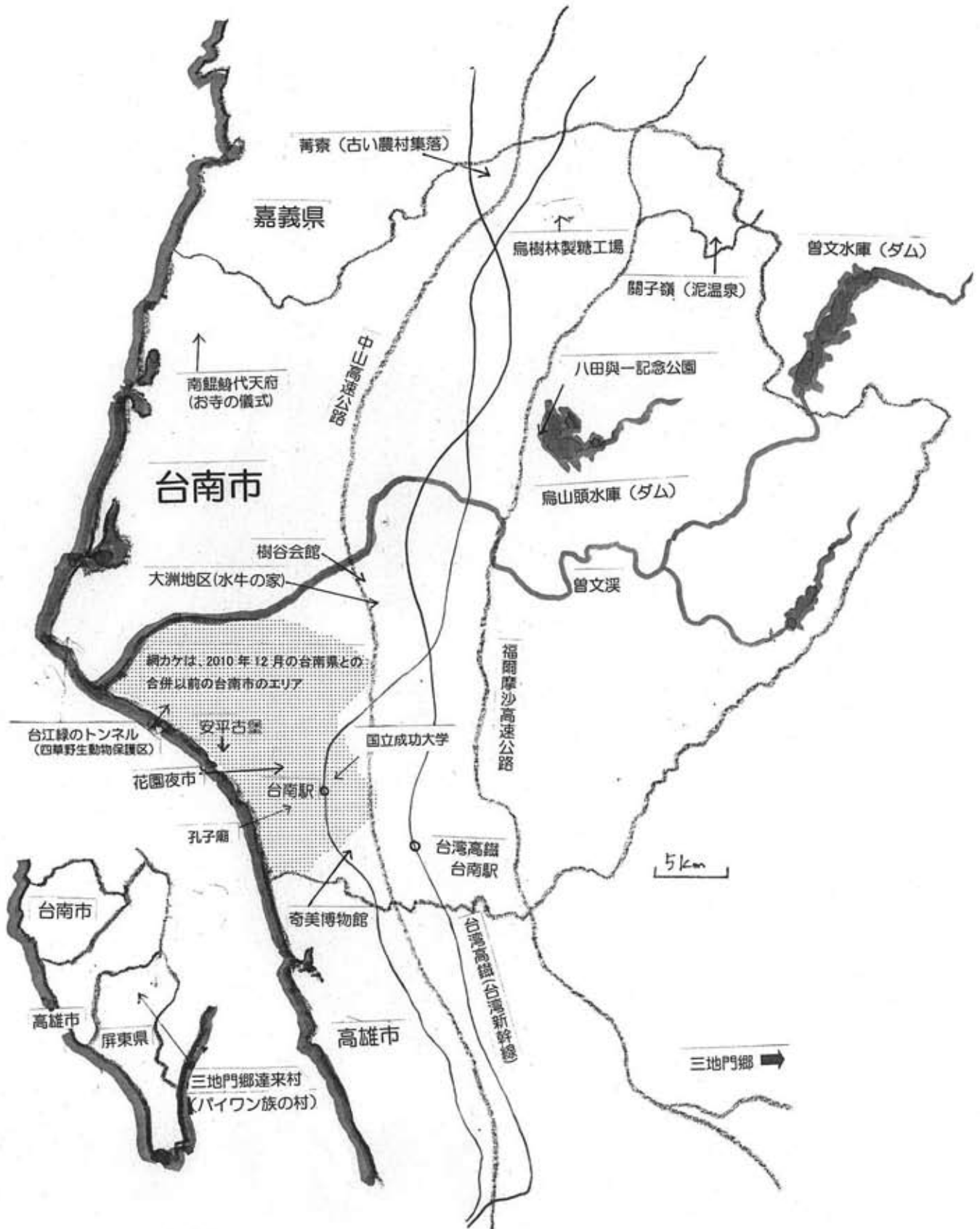
平成24年8月 第2回 台南市青少年訪問団日程

日次	日にち	都市	移動手段	時間	行程	宿泊先
1	8/2(木)	仙台	仙台空港	13:30	1F 団体待合室集合	樹谷会館
		仙台-台北	飛行機 BR117	台風により1時間15分の遅れ 17:30発 - 19:30着	仙台空港⇒台北桃園空港	
		台北-台南	台湾新幹線	21:00発 - 22:23着	桃園駅⇒台南駅	
		樹谷園	専用バス	23:30頃着	台南駅⇒樹谷会館	
2	8/3(金)	台南市	専用バス	午前	朝食(樹谷会館) 学生同士の交流&樹谷の案内 移動 古跡-孔子廟、日本式の建物 昼食 安平老街(小吃)	樹谷会館
				午後	移動 古跡-安平古堡 台江緑トンネル巡り 移動 夕食(樹谷会館)	
				夕食後	台日交流パーティー	
3	8/4(土)	台南市	専用バス	午前	朝食(樹谷会館) 移動 台湾式のお寺祭り+お寺の儀式 昼食(台南グルメ)	樹谷会館
				午後	移動 台湾の茶道(奉茶-愛國婦人館にて) 移動 花園夜市	
				夕方	移動	
4	8/5(日)	台南市	専用バス	午前	朝食(樹谷会館) 移動 米食DIY(ちまき作り) 農村生活体験、菁寮老店巡り 昼食(自分で作ってちまきを食べる)	樹谷会館
				午後	移動 烏山頭ダム 移動 成功大学キャンパス巡り 夕食(ショウロンポー)	
				夕食後	台南市内巡り 移動	
5	8/6(月)	台南市	専用バス	台風の影響で終日予定変更 午前	朝食(樹谷会館) 移動 パイワン族部落 先住民の生活体験	樹谷会館
		屏東市		午後	先住民ライブ 夕食(豚足) 移動	
				夕食後	ゲーム大会	
6	8/7(火)	台南市	専用バス	台風の影響で終日予定変更 午前	朝食 樹谷生活科学館 烏樹林砂糖工場	樹谷会館
				午後	關子嶺(泥温泉) 夕食(樹谷会館)	
				夕食後	活動の感想交流・感謝カードを作る	
7	8/8(水)	台南市	専用バス	午前	朝食(樹谷会館) 大洲地区-生態地区の建設 移動 奇美博物館 昼食(社員食堂) 移動	中壢中信大飯店 (ホテル)
		午後		台南市副市長 表敬 お別れ交流会 夕食(樹谷会館)		
		台北市		台湾新幹線 専用バス	夕食後	
8	8/9(木)	台北市	専用バス	午前	朝食 移動	
		台北→仙台	飛行機 BR118	10:25-15:00	桃園空港⇒仙台空港	
		仙台	各自	15:45頃	解散	

□台南市

台湾の古都。オランダ人支配の後、明の鄭成功支配の時代や清王朝時代は台湾の首府となり、政治・経済・文化の中心地でした。その後、日本の占領統治時代を経て、現在は、台湾第4の都市となっています。人口は、約187万8千人（2012年4月現在）

仙台市とは、七夕を通じた市民交流の高まりを契機に2006年1月20日に友好交流促進協定を締結し、活発な市民交流が行われています。



事前研修の様子

■第1回目 2012年6月24日（日）13:30-16:30

今回のツアーに参加する高校生28名、大学生サポーター2名、同行職員2名の初顔合わせとなりました。ちょっと緊張しながらのスタートでしたが、アイスブレイキングのゲーム「部屋の四隅」を通して、みんなの部活や興味のあること、海外経験などを質問し合いました。

続く自己紹介では、佐藤航くんが華麗なダンスを披露。一気に会場の空気が和みました。

台南に留学している阿部光さん（第1回訪問団受入時通訳担当）が一時帰国を利用して仙台に遊びにきてくれていたので、研修会で台南のオススメ紹介や、台湾の夏の必須アイテムなど、役立つお話しをしてくれました。

後半は、交流会、報告書など担当するグループごとにわかれて話し合いをしました。



アイスブレイキング



第2回訪問団 全員集合！

■第2回目 2012年7月15日（日）13:30-18:30

2回目の研修会では、「台湾の過去・現在」というテーマで台湾の先住民、歴史、現代の台湾についてや、今回の研修で訪問する場所、日本と台湾のつながりについての講義があ

りました。台南市と深いつながりのある仙・台友好交流促進協会の飯岡氏からは、「言語力の前に、何を伝えたいのかが大事。コミュニケーションの基本となる、伝えたいこと＝日本や仙台に関する知識、自分の考えを用意することが大切」というお話をいただきました。

台湾ワンポイントレッスンでは、仙台に留学している台湾出身の王さんと、マレーシア出身で台湾語ができる林さんから、台湾の学生生活の様子や、日本に対するイメージなどのお話と、挨拶や自己紹介の台湾語を教えていただきました。

最後は、台南で訪問する烏山頭ダムに関する映画鑑賞を行いました。

第2回事前研修会 次第

○講義「台湾の過去・現在」

講師：仙台国際交流協会

企画事業課長 佐藤剛氏

○仙・台友好交流促進協会よりご挨拶

会長：飯岡智氏、事務局長：西澤啓文氏

○仙台市と台南市の交流のあゆみ

仙台市交流政策課係長 菅原恭子氏

○台湾、台湾語ワンポイントレッスン

留学生 王尹容氏、林良淳氏

○映画鑑賞

「パッテンライ」南の島の水物語



台湾の歴史について講義



台湾について留学生からアドバイス



グループで交流会などの話し合い

■第3回目 2012年7月21日(土) 9:00-12:00

最後の事前研修会では、ツアーの最終確認の後、出し物の歌の練習や報告書の役割分担、仙台を紹介するクイズなどを考えました。報告書は原稿を書くという視点から活動に臨み、写真を撮ろう、ということになりました。



お別れ交流会のために、♪「上を向いて歩こう」を練習

団長、副団長も立候補により決まりました。
3人の方、ありがとうございました。

★団長

仙台二華高等学校3年 小野愛さん

☆副団長

仙台第一高等学校2年 勝又野歩さん

仙台東高等学校1年 三浦英里奈さん



台南市青少年訪問団 報告書

団員レポート

8月2日(木)出発日！

仙台空港～台南到着

待ちに待った8月2日。まさかの台風の接近により出国も危ぶまれたが、予定時刻より遅れたものの、ようやく出発することが出来た。行きは、ハローキティの柄の入ったBR117便。



離陸して1時間程経つと、機内食の登場。ビーフにしようかチキンにしようか悩む時間も楽しく、温かい機内食を食べている皆の顔はとても幸せそうだった。

そして桃園国際空港着。思わず迷ってしまいそうな空港の広さに圧倒された。入国審査を終え、いざバスに乗ろうと外に出ると、滝のような大雨が。それゆえに湿度が高く、改めて台湾は南の島だと感じた。その後、台南に向けて、台湾新幹線に乗った。日本製ということもあり、内装は日本の新幹線と変わらず、さまざまな形で日本の文化が生かされていることを実感した。1日目はこのように移動だけとなったが、意外と疲れるもので、新幹線ではほとんどのメンバーが、爆睡。忙しい1日となった。

■このツアーを通して■

私がこのツアーに参加した目的は自分に自信を付けることだった。

高校に入学してから、勉強と部活の両立を目標に日々生活してきたが、どこか中途半端に終えている自分があることに気づいた。このツアーでさまざまな人と会話をし、体験をすることで少しでも自分に自信が付けば、より充実した時を過ごせるのではないかと考えた。

実際に参加してみて、得たものは非常に大きいものだった。中学2年生の時にも一度、台南市を訪れたことがあるが、新たに知ったことも多く、その時とはまた別の視点から台南を見ることが出来た。現地サポーターとして私の所属する2班にはケイちゃんがついた。最初は会話も続かず、これからしっかりと活動を共にすることが出来るのか不安だったが、



日本語で懸命に話しかけてくれるケイちゃんに心打たれ、仲良くなることが出来た。また、2日目には左の4人で結成されたおやし会と言う組織を立ち上げ、相談し合ったり、ダンスをお互い教え合ったりと、友人の仲も深めることが出来た。

この研修で学んだものは一生の宝物になると思う。得たことを忘れず、これからの生活に生かしたい。担当：飯野 瑞希



学生同士の交流

大内里紗

♡台湾学生とはじめて♡

どきどきわくわく、渡されたヒントを手掛かりに自分のチームのサポーターを探しました。

みんな日本語ペラペラでびっくり☆

仙台についての紹介をスライドでクイズ。

景品はずんだ味や牛タン味のおかし♪

みんな張り切って答えてくれました。

自己紹介をしたり会話したりして少しずつ仲良くなれたかな？



♡My sweet memories♡

台湾学生とすごく仲良くなれたことが1番思い出に残っています。

ずっと交流を続けていき、いつかまた会いたいです。

絶対会おうね♡



◆孔子廟◆

台湾の古都である台南市に、台湾で最初に建てられた孔子廟があります。この台南市にある孔子廟は 1665 年、鄭成功の息子の鄭經が創設したもの。その後、台湾ではじめての学校として学生たちが学問に励みました。当時の学生は毎日学校に通うのではなく月に 1,2 回通うだけでもよかったそうです。



安平老街(小吃)◆

安平老街はオランダ統治時代の 300 年前にオランダ人が建てられた第一本の道であり、その道を中心に中興街や效忠街も次々に建てられて台湾が最も早く開拓する地方だそうです。安平劍獅や伝統的な赤煉瓦建築、珊瑚礁の化石で建てられた建築など歴史的な建築を満喫してから、軽食を嗜んで楽しむスポット。お昼に食べたカキ入り卵お好み焼きの「蚵仔煎」が絶品でした。

◆このツアーを通して…◆

最初は緊張して皆と顔を合わせて、初めての海外に胸を躍らせる半面、不安も感じていました。違う文化・言語で台湾の人たちとまともなコミュニケーションがとれるのか、どうかと。ですが、高校・学年・年齢・国を越えて皆で心から楽しむこのツアーを通して、言語が違うからと言ってもやっぱり同じ人間だなとか、印象で決め付けたりするのは良くないとか、色々と考えが変わっていきました。とっても有意義な時間を過ごせたと思います。関係者の皆様に、謝謝!!!

6 班 大里 ひなの



☆安平古堡

台湾で最も古い城堡。1624年よりオランダが38年間台湾を統治した歳月、世界貿易の拠点の一つとしました。その後歴史の変遷に伴い

「熱蘭遮城（ゼーランディア城）」から「安平古堡」となりました。オランダ人が安平に簡素なレンガの城を築いたのが安平古堡の原型。

鄭成功は当時オランダ人を駆逐し、三代にわたってこの城に居住したため「王城」とも称されます。安平古堡文物陳列館、展望台、古壁史跡公園、古城公園、砲台などのみどころもあります。



☆このプロジェクトを通して

書きたい事はやまほどあります。食べ物とか歴史とかホテルとか市内巡りとか夜市とか祭りとか！！夜市は本当にいろんな食べ物があって興奮しました。(笑)あとでかいゴキブリ。なつみ姉さんが田植えのとき泥じゃないところでこけた事とリュックの裏にアリがやばいくらいいたことは一生忘れません。嶋田さんとサポーターの皆さんには本当にお世話になりましたし、とっても楽しかったです！こんな旅行で最高と思ったのは初めてです！みんなでジョリジョリゲーム、でてまうでてまうあごでてまう、High School Musical の We are all in this together 踊ったことも一生忘れません。川合さん、渡辺さん、あきちゃん、たあちゃんありがとうございました。もっともっとたくさんの国に行ってたくさんのことを知ってたくさん学んで、人と人とのつながりをもっと広げたいです。私にとってとても深くとてもいい経験になったプロジェクトでした。

岡本 知穂

台南～in 台江緑トンネル

小野 愛

台江国家公園は、4つの湿地を擁しており、四草・曾文溪口湿地はラムサール公約に定義され、塩水溪口・七股塩田湿地も国際的湿地に登録されている。この公園は台湾で最も古いマングローブの所有地区で、保全の重要性・豊富な生態系を示すと同時に塩業・養殖産業がさかんに行われている。マングローブで、海岸や川岸を直撃する波から守り、水や土の流出を防ぎ、落葉を魚の餌としてコストの節約に役立てている。出典:CHIMEI 送愛到仙台

今回は船に乗ってガイドしていただきながら1周。
ガイドのおじさんが漁を実演したり、牡蠣、蛤の養殖がさかんということで皆で養殖のいかだにのって触ってみたり……。
心地よい風でみんなはうとうと。疲れもとれた良いひとときでした！



～1週間を経て～

台南で過ごした1週間は、たくさんのことを経験し、感じ、学ぶことの多い日々でした。最初は互いの名前すら知らなかった私たち。日を増すごとにお互いを知りそれぞれが個性をだし、楽しい時間を共に過ごすことができました。サバヒー大好き！純ちゃん大好き！
謝謝！台南！



台日交流パーティー☆報告書

小野真由里



8月3日、台南市に着いて2日目の夜、台日交流パーティーが行われました。パーティーでは日本側と台湾側が交互にゲームを紹介しました。日本側は日本で流行なものを当てるクイズやビンゴゲームをし、台南側はトランプ(日本で言う“七五三”のようなもの)やサイコロを使った賭け事を教えてもらい、グループで勝負しました。

☆台南で教わったトランプの手順☆①メンバーにトランプを配る。②ジャンケンでカードを出す順番を決める。③カードを出すと同時に順番に1～13まで数える。④③をしながら、カードの数字又は絵柄が、口で言った数と同じならそのカードをタッチする。⑤カードを取るのが一番遅かった人が既に出してあるカードを全部もらう。→最後まで残った人が負け！



☆台南式サイコロ賭け事

☆①3つのサイコロを同時に投げ、その合計が小さい(3～10)か、大きい(11～18)か賭ける。②3つのサイコロの出る目(1～6)を賭ける。

今回の全ての活動を通して、日本と台湾の違いについて詳しく知ることができました。台湾行ってお祭やお祭りや先住民生活体験に参加してみて、日本と台湾が近くに存在しているのに、こんなにも文化や生活に違いが生じるのだと改めて思いました。また、3回しか会っていないメンバーと仲良くなれるか、初めての海外だが大丈夫かと不安でいっぱいでした。しかし2日目の“台日交流パーティー”があったことで、今まで話さなかったメンバーや台南のサポーターとも仲良くなれました。

今回のツアーのような自分の将来に良い影響を与えてくれる活動に、これからも積極的に参加したいと思います。



台湾式の祭り、お寺の儀式



8月4日の午前中は、まずお寺で行われていた台湾の神々を祀る行事（正確には神々のうちの一人の誕生日を祝う行事）を見物に行きました。

土足で入っていくと、中は広く、人でごった返していました。私たちはお寺の中央にある鉢（？）に線香を投げ入れたり、お賽銭をあげたり、お守りを頂いたりしました。その他にも日本と共通する習慣が所々に見られました。お寺の前では、パレードのようなものをやっていたり、爆竹が煙を上げたりと、非常に賑やかでした。車上で踊っている人もいました。台湾の祭りは何でもありの点が非常に興味深く、また、それが日本と最も大きく異なっている点だと思いました。v(^o^)

私にとって、訪問の中で特に楽しかったのは夜市です。花園以外の場所にも行ってみました。「小林君」(左の写真で左から二番目の金色に光っている人)にもその途中で会いました。とても性能がいいロボットだと思ってしまいました(笑) 陰廟のようなものもを見つけました。(・o・)

私にとっては、今回の訪問は全てがとても(腹痛がつらかった成功大学はまあまあ)楽しく、いい意味で意外性に富んでいました。特に馨ちゃん、フックン(将来役に立ちそうな話(笑)をしてくれた)、引率の方々、2班の皆さんには感謝が尽きません。

勝又 野歩

愛國婦人館のお茶会

愛国婦人館のお茶会では、正直、固いイメージが少なからずありました。皆も、最初は固かったように思えます。お茶を数回、ひたすら撮り続けてくるカメラマンたちを横目に見ながら、震えながら頂きました。後半戦は、みんなは次第に打ち解け、美男美女と写真を撮りまくっていました。このお茶会で重苦しい雰囲気 が漂わなかったのは、ひとえに歌姫とギタリストのおかげだと思います。台湾のお茶会は、お茶会のイメージが一新されるレベルで、本当に良い経験となりました。



このツアーでは、改めて、人との繋がりを感ずることができました。きれいごとをのたまうつもりはなかったのですが、本当に、台湾の人や、高校生のみんなと別れるのが惜しいと思いました。今回、もう一つの収穫があります。先程、台湾の人と言いましたが、俺はそのような区別はせず、台南市青少年訪問団の仲間と呼びさせて頂きたいと思っています。心が繋がれば国境は無いと思っています。Border Lessです。また、機会があれば、年齢、男女問わず、仲間たちに逢いたいです(^0^)/



菅野 祐輔

★花園夜市★

後藤 さくら

台湾には100以上の「夜市」があるという。その中でも台南で最大の「夜市」と言われているのが、この「花園夜市（ファーウエン・イエスー）」

明るいうちからやっているが準備中の店が多いため、やっぱり楽しめるのは夜！！ライトアップされた露店。色んな食べ物の匂い。祭りのような熱気。テンションが上がる～

人をかき分けて一步一步進んでいくと、見たことも聞いたこともないような食べ物が！

夜市の中でも人気があるのは……「ステーキ」だとか。日本のステーキと違って肉の下には麺が！？

すごいボリュームで皆の胃袋をわしづかみ☆

他にも大きなフライドチキンやたこ焼きなども人気。

しかし、ここは台湾なので日本ではあまり売っていないものもある。

それは…、臭豆腐や鴨血、コオロギの串焼きなど。これらも人気らしい。



そして！最後に忘れてはいけなのがデザート。

マンゴーやアイス、新鮮な果物に、タピオカミルクティー！

他にもアクセサリ・衣類・ゲームがあり、老若男女が楽しめる！

人数の多さから、花園夜市がいかに市民から愛されているのか分かった。

○●○●○●○●○●○●○●○●○

今回の台湾研修ですぐに思い出すのは、台湾学生と一緒に過ごしたことです。毎日笑っていたのもサポーター達のおかげです。

日本とは異なる文化に触れてすごく感動し、台湾の方の優しさに感激しました。今後この研修で学んだ事を十分に生かし、仙台・日本の発展に貢献したいと思います。（さくら）



★米食DIY★

齋藤 汐里

8月5日のお昼は、皆でちまきを作って食べました。ちまき自体、なかなか日本では食べないし、私は将来「食」に関する仕事に就きたいと思っているので、とても楽しみでした。

まず作ってみて一番驚いたのが、ご飯を包む葉っぱのことです。日本でも昔は、おにぎりなどを包むために使っていましたが、今はあまり使わなくなりました。しかし、台湾では今もこうして使われています。なかなか体験出来ない少し昔の日本の文化を学べた感じがして、とても不思議な感じがしました。

次に、日本と台湾では、ちまきの味付けだけではなく、具が違うので、日本のちまきが本物ではないっ！というところに衝撃を受けました。普段食べている料理も、その国の味付けで食べているのではなく、日本人向けに改良されているのだと、改めて思いました。オリジナルの料理を知って改めて日本の食文化の一つも知ったような気がします。

今回、初めての海外ということもあり、戸惑うことも沢山ありましたが、ずっと日本の考え方中心に生きてきた私にとって、とても良い刺激になり、視野を広げることができました。

これからも、今回のような機会があれば積極的に参加し、更に自分の視野を広げたいと思います。



巻くのがなかなか難
しかった。。。(~_~)



農木寸生活体馬実 (4日目)

・台湾で失くらない人はいないくらい有名な

昆濱おいさんにお会いしました。日本語がとても流暢で、笑顔が素敵☆

台湾では、お米の種類やイネの特質によって料理が異なり、ちまきやきし麵、段馬便が近づくと言われている狀元糕など。

お土産に頂いたお米は、日本米と変わりなく、食べやすかったです。



暑い中
貴重な
体験を
しました!!



東高校の先輩から
特設ステージがダンス多
かった!!

リアーを通して...

台南での出来事の1つ1つが思い出であり、1番を決めることが出来ません。台湾人サポーターの優しさ、思いやり、行く先々で出逢った人々、全てが宝物となりました。8日間という限られた中で、自分のことやお互いを知り合うことは難しいと思っていました。しかし、一糸縷にいと学年を越えた絆が出来ていた気がします。本当は8日間で伝え切れなかったこと、やり残したことがたくさんあります。台南市と仙台南の交流が永遠に続くよう、私達がかけ橋となれば良いなと思いました。

Me くおきー いずみちゃん 最高の思い出が出来て本当に幸せ!!

I ♥ 仙台南



OPEN

恋がわくと
言われている
電車

仙台東高校1年

佐々木里菜

青森老店巡り

佐藤結愛
SATO YUUA



2ヶ月！

8月5日 Sun.

田植も体験

↓
おまき作り

↓
青森老店巡り

↓
鳥山豆腐店

↓
成功大学見学

↓
夕食

↓
三ツ口温泉

↓
台南市内巡り

↓
23日



盛りだくさんな1日!!

おまきを作り蒸している間に、近くにある青森老店巡りをしました。台南にいる1週間の中で一番いい天気で、暑いなかその道を歩きました。少し歩くと優しいような笑顔のおじいちゃんたちがいて、その建物では耳かきを1作って売っていました。

耳かきの綿毛の部分は鳥の羽で1作られ、すごくふわふわでさわり心地が良かったです。隣には、おじいちゃんの家があり、スリロの土地面には、おじいちゃんの名前が1まわっていました。

通りに入ると、そこは昔にぎわっていたという通りで、今も、葉っぱに似た帽子やかざりなどが売っていました。

この場所は、昔、日本に統治された時代のもので、オランダに統治された時代の建物もあり、今もなお、3つの国がこの場所では、あたたまえのように言われているみたいです。建物の中には、昔のくすり屋さんや外のような建物の中など、自然と人と国とがつながっている街なみで、ジブリの一場面にでも入るような感じがしました。

∞ . ∞ . ∞ . ∞ . ∞ . ∞

ありがとう Taipei!! ありがとう みんな!!

このツアーに参加して、たくさんのことを学べました!

初めて、日本から抜け出し、海外へ。

1週間、みんなと過ごして行く中で、こんな短期間

なのに、一生に1回に残る、楽しい思い出が2つ増えました。いい仲間が2つ増えました。とても最高の時間を過ごせたと思います。

学んだこと、それは、どこにいても、自分から自分をアピールしていいこと。

ということ、私は将来、外国に住みたいと考えているので、外国でも日本でも、自分を売りたいと、1中間はせたいし、何もできない、何も変わら

ないから、どんな前にでも楽しむということを学べました。2つ

どの場面が一番たのしかったかというのはいまだ、本当に全部たのしかったこと☆



茶道や夜市、食べ物、体験、交流、あべこ

台湾のサポーターのみんな、(おまき) 純ちゃん!!

優さん! 11合さん! わたなべさん! たーちゃん!

あーちゃん! みんなみんな ありがとう

また台湾・台南に

いけようように!!

2つ増えました!!!

2012.8.2 ~ 8.9

☆鳥山頭ダム

一九二〇から一九三〇年にかけて建設。
アジアでは最大規模、世界で三番目に大きいダム。

◎八田与一

鳥山頭ダムの父。
建設に多大な貢献をした。

台湾 loves him!!



with Yoichi Hatta!!



台湾での一週間は、
すべて楽しくて、

あ、という間でした。

私はこの貴重な体験を
楽しかったで終わらせず、

さらに仙台と台南の関係を

より良いものにするため、

これから国際交流の

色々な活動に

携わっていきたいと

思いました。

一緒に仙台から行、たみんな
台湾サポーター、国際交流センター
のみなさん、後さん、グレイスさん
関わり、たすべての人へ

謝謝!! 航

成功大学



台湾でも一、二を争うほど、トップレベルの大学！！

北の台湾大学・南の成功大学 と呼ばれているそうです！

私が一番最初に驚いたのは、学校の敷地面積！とても広くて学校とは思えませんでした。まず初めに成功大学博物館に行き、校長室などに行きました。

そのあとキャンパスを見に行ったのですが、マンションのような外観で本当に驚きました！

成功大学は、1931年に「台南高等工業学校」として開校されたので、今でも機械工学科や電気工学科などがメインとされています。キャンパス内の学習室にも行きました。とてもキレイな教室で快適なところでした。

台湾の大学を見に行ったのは初めてなので全てのレベルが高くて驚きました。いろいろな話を聞けて、とても貴重な経験になったと思います！



このツアーを通して、本当にたくさんの人やいろんな物に出会う事ができて私にとって大きな財産になりました。台湾は前から興味があったところなので、今回直接台湾の文化に触れる事が出来て本当に良い経験です。また絶対このメンバーで行きたい！ありがとう台湾♥



2班 高橋真由

☆台南市青少年訪問団 tour 8/2～8/9☆

高橋 玲衣

* 台南市内めぐり

4日目の夜、みんなで美味しい小籠包を食べたあと、班ごとに分かれて自由に市内をめぐりました。夜の台南はとてにぎやかで、日本にはない鮮やかさでした。カラフルな電飾の建物や看板、道に沿って延々と並ぶ店、そしてたくさんの人！私たちは転々と店をめぐっていました。日本と比べて物価が安いので、買い物がとても楽しかったです。それから、店員さんとのやりとりも楽しかったです。何を買おうか迷っているとき、近くにきて親切に話しかけてくれました。買う予定がなかった品も、店員さんの可愛さに負けてつい買ってしまいう場面もありました(笑)が、あまりにも勧めてくるときははっきり中国語で不要！と言いました。店員さんの中には日本語を話せる人もいたので、気楽に買い物ができました。2時間ほど市内をめぐって、無事に集合場所の駅にたどりつきました。



* このツアーに参加して…

私がこのツアーに参加して感じたことは、甘い・あたたかい・美しい、です。まず、とにかく食べ物・飲み物が甘い！台南の砂糖の歴史が現代に影響していることを、身をもって感じました。慣れるのが大変でしたが、いまでは普通のお茶に砂糖を入れたくなるほど恋しいです(笑)。次に、現地の人々のあたたかさ。みんな人情が厚く、親切でした。大学生サポーターも、私たちのためにわざわざ遠くの高雄などから来てくれた人もいました。出会ってからすぐに打ち解けられる、不思議な感じがしました。ゆえに別れがとても悲しかったです。最後に、伝統の美しさ。お寺のお祭りや奉茶、トンボ玉など、数々の貴重な体験をしてきましたが、それらの事柄にも物にも人にも、類い稀な美しさを感じました。伝統を色あせることなく守り続けていることに感動しました。

一週間という短い期間の中で、たくさん経験し、学び、充実した時を過ごしました。その中でいちばん印象に残ったことは、台湾と日本のつながりの深さです。このことを伝えていくために、これからも継続的な交流を願っています。

🌿 蜻蛉玉作り & 部落見学 🌿

田中 瑠乃

部落見学

8月6日、蜻蛉玉で有名な部落を訪問しました(・∀・)ノ
バスを降りると原住民の皆さんがお出迎え。葉っぱで編まれた髪飾りとその部落のシンボルマークであるボディーシールを貼ってもらいました。「マリマリ~♪」暫しミニ撮影会。

それから、原住民のダンスを教えてもらい一緒に踊りました。ステップはマイム・マイムみたいな感じ！皆で踊ると楽しい♪そう思いました。この部落で行われている結婚の儀式で写真も撮りました。男性陣体力あるね~♡凄く盛り上がった撮影会でした。

この部落は男女をよく区別しているようで壁画にも外壁にも男女を表したものが多かったです。例えば外壁。男を表したなら縦に女を表したならミルフィーユのように石が積み重なっていました。



蜻蛉玉作り

個人的に凄く楽しみだった蜻蛉玉作り。12種類の模様から選んで自分で作るというものでした。模様によって与えてくれる運は違うらしい。日本で言うお守りみたいな♪自分は孔雀の模様を選んだのですが、どうやらコツがいるようでほとんど作ってもらいました(；・∀・)

一人ひとりの持つ蜻蛉玉には幸福、友情、愛、金銭…願いが詰まっていた。それと…また皆に会えるようにという願いをも。この蜻蛉玉を持つ限り台南のメンバーと仙台のメンバーはずっと繋がっている。そう私は思います(´∀`*)



★今回の活動を通して★

初海外ということで得ることが多かったと同時にカルチャーショックも多かったです。一番印象に残っていることは台南の人がとても温厚だったこと。日本人である私達に笑顔で話しかけてくれました。年配の方は日本語を流暢に話していたことにも驚きました。それから、お茶会。お茶をゆっくりと飲む…日本と台南、共通することがあり親しみを感じました。また部落では民族衣装を着ることが楽しかったです。着た印象は暑い(；^ω^)それから、色がとても綺麗でした。

台南と仙台、はじめは接点すら思い浮かばなかった私ですが、今回の企画は色々なことを教えてくれ、私を大きく成長する機会になったと思います。

今後、学んだことを活かせるようにしたいです。



お昼

お昼は先住民のオリジナル料理を食べました。

メニューはイノシシの肉、ししゃも、オクラ、かぼちゃ、さつまいも、長いも、ご飯など。イノシシの肉は初めて食べたのですが、みんなおいしいと言って食べていました♪

食後には台湾に行ってからほとんど毎回出てくるグアバとゼリーを食べました。

初めて食べたものがいくつかあり、日本では体験できない様な不思議な味でした。



ゼリー作り



お昼を食べた後は、さっき食べたゼリー作りを体験しました。ストッキングの中に種みたいなのが入っていて、それを水の中でひたすらゴシゴシこする！

ゴシゴシしていると水がだんだんぬるぬるしてきて、色も黄色くなってきました。それを1時間続けるそうですが、私たちは2周して終了。

気持ち悪いような、いいような不思議な感触で、とてもおもしろかったです(^^)

そのぬるぬるした水は肌にいいと教えてもらいました♪

台湾の食べ物を食べたり、いろいろな場所に行って、台湾と日本では思っていた以上に違うところがあり、毎日驚きの連続！台湾のことをたくさん知ることができてもっと台湾が好きになりました。

班行動では、お茶会で可愛い先生を質問攻めにしたり、タピオカのお店の名前で笑ったり、ワンピースのポーズで写真を撮ったり、変な話で盛り上がり、ふっくんが店の店員さんと戦ったり…

1班大好きなふっくんと1班のみんなと一緒にいられて本当に本当に楽しい6日間でした(^^)

永山真寿美



★民族衣装★

民族衣装

特徴..

女性：スカート丈が長く
ネックレスも長い！
生地が薄く、色が鮮やか！

男性：上着の丈が少し
短く、女性と同じ、
色が鮮やか！

このツアーを通して・・・

この1週間という短い期間の中で本当にたくさんの
ことを学び、感じる事が出来ました。
ありがとうございました。日本と台湾の
トイレの違いや食べ物の違いなどを目で見、
肌で感じる事が出来ました！毎日毎日が本当に楽しくて、
私は最高の時間を過ごしていると感じました。

ツアーに参加出来たことにより私は他の国の人たちと交流することが好きだということを改
めて知ることができ、将来の自分の夢に一步近づくことが出来ました。このツアーに行かせ
てくれた家族に感謝し、そして最高の友達に出会うことが出来たことにも感謝したいです。
私のにとってこのツアーは忘れられない最高の思い出です。

新岡 菜穂

仙台商

宮城野高校2年

松田 美貴子(みっきー)

台南で過ごした8日間はとても楽しく、充実した時間になりました。

8日間の思い出を紙1枚にまとめることはできないくらい、たくさんの思い出ができました。台湾大好き!台湾ありがとう!みんな大好き!みんなありがとう!



台湾で出会った人たちは私の宝物です♡

台湾の方は温かくて親切で"かわいくて"かよくて、良い人ばかりでした。これは台湾の魅力の1つですね!

里菜ちゃん

くみっきー

いずみちゃん

まゆげ

みっきー

原住民の村でのライブは伝統的な曲や、ドラムやギターを使う現代風の曲など、様々なジャンルの曲を耳聴くことができました。系々台盛り上がり、ウェーブをしたり、ジャンプをしたり、手拍子をしたり、最後にはみんなで輪になって踊りました。汗だくになりながらも楽しみました。ライブが終わってからは、原住民の方と写真を撮る人がたくさんいました。



アーク

オーバーヤー!!



俊さん and たあちゃん present ♡ にににに大会!!

DATE: Mon, August 6th Night ♪ / The person in charge: 三浦 英里奈



1. ジェスチャーゲーム!!
ルール: 各班の台湾学生が前に出て、テーブルに並べられている台湾語を書いた意味を自分の班の日本学生にジェスチャーで教えます!! → 日本学生が答えたら、次は日本語で書かれた言葉の意味を日本学生代表が自分の班の台湾学生にジェスチャー!!!
1番早く終わる班が高得点!



海迎さん!!

2. 時名産ゲーム!!
ルール: 各班王ゴとで制限時間内に各都道府県ごとの名産「県 → 時語名産 → 台湾語」と書いて1点!!
より多く書いたチームが点数かせげますね!!

5. 123ゲーム!!
ルール: 二また俊さんとたあちゃんに23ゲーム(マジック)!!
見破るか? (??!!) (w)
答: 1 → 3 one
10 → 3 ten
5 → 4 five ...



3. 激辛シェーキーム食べたのたあちゃん!!
ルール: 俊さん、たあちゃん、グレースさん、海迎さん、川合さん、の中でおまじのシェーキームを食べたのは誰か当てゲーム!!
各班王ゴとに出したポイントの3倍を当てたらもらえらる!!
※答: 海迎さん!!



4. ブラックマジック
ルール: たあちゃんも俊さんも愛でるマジックを早く見破る班が高得点だ!! (w)
※答: "金マジック"で金のあとに指さした物当てました!!



俊さん!!

6. マジカルバササ!!!
ルール: 「バササ」と言ったら黄色! 黄色と言ったらモリ! モリと言ったらお(お!!)!!
↑のうに前の人に出されたものから次に選んでいくゲーム!!
止まったら脱落!!
脱落がいない班が高得点!!

7. 早食いゲーム!!
ルール: 川合さん、あまちゃん、海迎さん、俊さん、たあちゃんがおもてなしの食べ物を用意!!
各班王ゴとで一番早くおもてなしの食べ物を食べた班に1000倍!!! をゲット!!
※答: あまちゃん!!



天候の影響で先住民祭典ができなくなり急遽開いてくれたGAME大会!!
開いて盛り上げてくれたのは、たあちゃん、俊さん!!! 謝辞!!
どのゲームも各班王ゴとでチームが問答も皆真剣!!! マジックはいいに難しい!!
わけごとゲームの王ゴとは全然予想がつかない!!
皆、あまちゃんの飲み物に感謝!!!
本当に本当に楽しかったです!! マニーマニー (w)

謝謝 ♡

最後に...



私はこの台湾に訪れたことが、生まれて初めての外国でした!!
だから来る前は、台風もありたことと不安でした。たけと、台湾の皆さんに迎えてもらって不安に思っていた気持ちが無くなっていました。それくらい毎日1秒1秒が充実していて皆さんとほんの少し一緒にいただけで思いませんでした。可愛いものもいっぱい買えて美味い食べ物もたくさん食べられて、素敵な台湾の文化に触れられていろんな刺激を得ることができました!!
そして、この8日間で大変なものにも気づかされました。いろんなことに積極的に参加してみよう!! (1) 面白い食べ物 (2) 面白い人 (3) 感謝の気持ち、... 出会い。もし、みんなの機嫌が悪ければ、台湾メンバーが笑いあえるような雰囲気を作ってくれた。本当にありがとうございます!! 皆大好き!!

□人のルーツをたどった樹谷生活科学館

8月7日の一発目は奇美科学館に見学に行きました。ブロックの展示テーマは大きく分けて二つ。古代の地球、ヒトの成り立ちと人類の歴史でした。前者のブロックでは自分の身長が3倍ほどもあるナウマンゾウの骨やサルからヒトになるまでの進化の系譜が見られる全身の骨格など目を奪われる展示品が目白押しでした。後半は科学技術の進歩や人の文化の移り変わりなどが紹介されていました。私たちの生活の礎を築いてくれた先人たちを尊敬したひとときでした。今の科学技術を支えている名も持たなかった様々な器械がズラリと並んでいる光景が印象的でした。

□サトウキビと私と二人のじっちゃん

サトウキビ工場の見学では二人の気のいいじっちゃんに会えました。一人はサトウキビ工場の鉄道駅の駅長さん。柔和な表情で私たちを迎え、日本統治時代の頃のことなど興味深い話をしてくださいました。たれた目と目元の笑いじわがあいまって「もっと話を聞かせて」という気分になりました。

二人目はサトウキビ畑の管理をしている畑の主のじっちゃん。竜眼というライチに似た果物を採らせてくれたり、サトウキビを生で食べさせてくれたり、しまいには売り物である黒糖をタダで持ち帰らせようとしてくれました！本当に素敵なじっちゃんでした。ちなみに竜眼はみずみずしい食感が、サトウキビは強烈と言っていいほどの甘みがあり、どちらもおいしかったです。

しめは列車でGO！でした。年代を感じる車内、自転車くらいの速さで走り、ガラス戸のない車窓からはどこか懐かしい草原の風景が見える・・・これにアイスキャンディという贅沢！穏やかな時間を心ゆくまで楽しめました。

□最後に

今回の台南ツアーに私は出発直前まで乗り気ではありませんでした。部活を長期間休み、委員会の仕事もなおざりにしてしまうからです。そんな後ろ向きな私を前向きに楽しもうという姿勢にしてくれたのは、ツアーの仲間たちとサポーターのみなさんでした。みんなの楽しそうな期待を感じて、私もせっかくの機会を無意味にしたくないと思いました。その反動でこの研修中、普段とらないようなハメを外した行動をとったりもしましたが今となっては、新しい自分が見つかったのかな、と思ったりします。

台南は毎日刺激的なことばかりでした。力強く生活する台南の人々、目から鱗がこぼれおちっぱなしの我々日本人学生。そんな私たちと親しくなろうとしてくれたサポーターのみなさん、スタッフの人々。私が台南に滞在している間はそんな人々のエネルギーが台南の熱い大気のあちこちではじけていたような気がします。おかげで私に台南はこれ以上ないんじゃないかと思うほど輝く思い出になりました。

今回お世話になった全ての人々に感謝します。



宮崎 功太郎

泥温泉

「泥温泉」と聞いて、まさり泥の中に入るのかと思いましたが、3種類の温度が選べる温泉でした。泥パックが出来ると言うので、美容に興味がある女生陣はほぼ全員が全身泥パックを体験していました。

温泉を楽しんだ後、周囲のお土産店を周り、温泉街を満喫し、スコールをあびながら会館に帰りました。



帽子を被る!



We ♥ Taiwan!

武藤夕里



泥パックのやり方

自分の気になる所に泥をまんべんなく塗る!



15分程ゆくり待つ!
(泥を乾燥させる)



シャワーで洗い流す!

すべすべに
なるらしい!!

リアーについて

とある漫画を読んだ時から、ずっと気になっていた台湾へ行く機会を無馬太にはしまい、と充実した旅が出来たと思います。台湾の人はあったかかったし、優しいです(♡*)明るい国でした。サポーターの方にはもちろん、一緒に行った仲間と仲良くなれた事は新鮮でした。普段閉じ込まっている私にたくさんの驚きくれた台湾がこれまでもこれからも大好きです(♡*)

7日目に渡すプレゼントと共に、感謝の言葉を書いたメッセージカードを送ることに。小さなハート型の色紙に、皆それぞれの英・中・日... と様々な言語、そしてイラストで気持ちを伝えようと真剣に机に向かっていました。至瑣ごとに回収し、1つの扇子を作ろうと、カードを貝5リイナ、デザインを考え、自分達の個性で仕上げました。



感謝カード

台南報告書★

百井陽美

大州地区・生態地区

現代社会の中で現存する地域の条件を改善し、継続的に社会環境と生態に優しいライフスタイルを造り出す事は住民・地球・他の人をもケアすることが出来ます。生態栽培畑や生態トイレはたくさんの自然を利用してすごく感動し、そして実際にこの目で見れて良かったです。

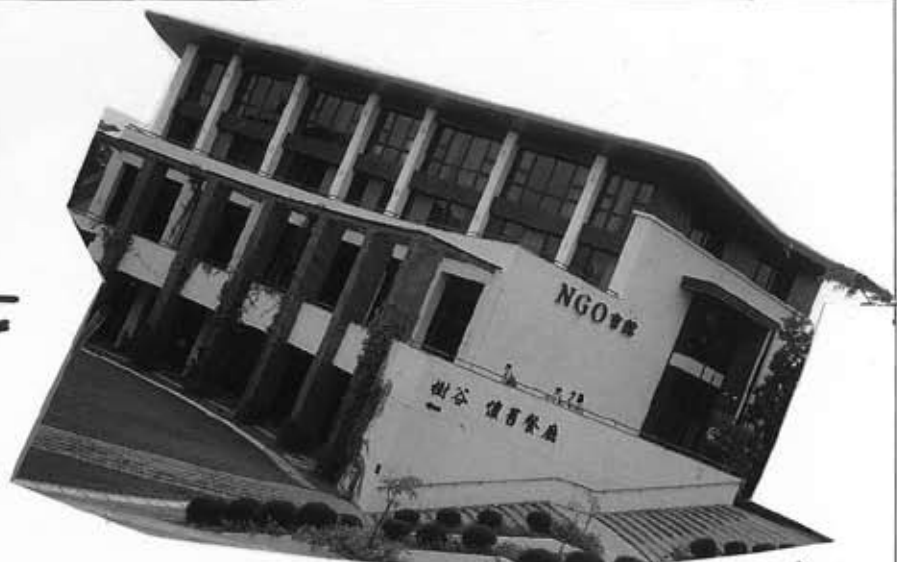


このツアーに参加して

今回台南に行って、日本では体験できない事を体験させてもらったり、何より台湾のサポーターとツアーの参加者と仲良く交流できて本当に楽しかったです♪またいつか機会があったら絶対に台湾に行きたいです！そしてまた小籠包を食べたいです★謝謝



宿泊 施設



思っていたよりいい樹谷会館です！
近くのセブイレブンは、毎朝通ってました笑
店員さんとも、すっかり仲良しに！



♡ 樹谷会館 ♡

樹谷会館には8月2日～8月7日まで宿泊しました！毎日遅くまでビッシリ
つまったスケジュールを終え、1日の疲れもこの樹谷で充分とれました。
重いスーツケースを階段で運んだり、ゴミブリに出会ってしまったり(笑)
1日中起きていたりと沢山の思い出があった樹谷会館でした♡

♡ 中壠中信大飯店：台北ホテル♡

台北のホテルには最後の1泊だけ宿泊しました！とっても豪華でした。
夜景もキレイでした。朝食もバイキングで凄くおいしかったようです(笑)
なんと私たちの班は全員が集合時間30分前に起床してしまい、朝食が
食べられませんでした。まあ、これも良い思い出です！



感想

今回、この研修に参加することができ
本当に良かったです。台南市、台湾が、
とても好きになりました！また、台湾の
歴史や、伝統文化、芸能に触れる
ことができ、ますます、自分の視野が
広がった気がします！今回、
私たちと共に行動して下さった
サポートメンバーの方々、そして
メンバーのみんなに感謝
します！！

謝謝♡

吉田 夏美

奇美博物館

今回のツアーに多大な援助をしてくださった奇美グループが運営する博物館。1992年に奇美創立者の許文龍氏指導の下誕生した。「自社の成果を社会に還元することで、企業社会の責任を果たす」ことを理念とする奇美グループの意向により入場料無料。冷房快適(これは関係ない)。奇美博物館の総面積はおよそ2000㎡で、奇美実業ビル5～8階にある。収蔵品の種類は絵画(ルネッサンス派やバビロン派の名作)、古文書、彫刻(会長が作った新渡戸稲造も)、各国の武器(数百年前の日本武士刀、和弓もありました)、自然標本など多岐にわたっている。特に楽器のコレクションは世界一、ともいわれているらしい。2013年末には台南都会公園

に新館が完成する予定だそう。残念ながら中は撮影禁止だったため写真は撮れなかったが、コレクションの量に私は圧倒されました。もっと時間をかけてじっくり見たかった・・・ので、次に台湾に訪れた時の楽しみの一つにとっておきたいと思います(^^)



”謝謝”を伝える旅 ありがとう 台南！！



8月2日

人生2度目の台湾へ。いよいよ出発！！と思ったら、台風のせいで出発できないという事態に(*.*)樹谷会館に着いた時には初日とは思えない疲労感でした(笑)

8月3日

サポーターの英ちゃん(通称 アクビちゃん)の熱心な解説を聞きながら孔子廟を見学。その後に皆で食べたマンゴークッキーと肉まん美味しかったなあ。



8月4日 お寺のお祭り見学&お茶会&夜市という盛り沢山な1日。さすが台湾！！というか、お祭りも夜市もすごいパワフル！

8月5日 農村生活体験。久々の田植えは少し面白かった。烏山頭ダム、大学見学とこの日もいろいろあったけど、やっぱりこの日のメインは小籠包でしょ！(笑)めっちゃ美味しかったです(^^)



8月6日

パイワン族の部落へ。パイワン族のトンボ玉作りを体験したり、伝統的なダンスを教えてもらったり、午後からはライブで大盛り上がりしたりと、大充実の1日でした。この日の夜は嶋田さん&たーちゃんのオリエンテーションがあり、3日のゲームでは最下位だった私たちの班も大健闘☆(笑)



8月7日

砂糖工場の見学。砂糖を運ぶ鉄道とともに人を運ぶ列車が発展したそうです。五分車での見学はのんびりしてて気持ち良かったです♪なかなか衝撃的だった鶏の丸焼きを食べた後は泥温泉へ！泥パックには美肌効果があるらしいですね。みんな体中灰色になってました(笑)

8月8日 大洲地区の見学。おいしいおにぎり(特にマンゴー)の朝食をいただきました。奇美博物館の見学の後は、ついにお別れ交流会。サポーターたちによるダンスやゲームの後、紙芝居による思い出の振り返り、スライドショーでみんなの涙腺が・・・実際に一緒に活動できたのは短かったけど、本当にいい6日間だったなあ。いつかまた台湾に来て、みんなに会いたい(^^)



今回の旅で得られたもの。ダンススキル。何でも食べてみようかという好奇心。台湾版 ONEPIECE。

お守りたくさん。新たな友達。台湾大好き。今回のツアーに関わってくれた全ての人たち、特に5班のみなさん(ダンスが得意な5班のムードメーカー航さん、絵にダンスにベースに多才なルウちゃん、常についていて味出してたこうたろうさん、そしていつも明るく可愛く私たちを支えてくれたアクビちゃん)ついにおやじ会(笑)のみんな、本当にありがとうございました！！今回の経験をこれからの生活に生かしていくとともに、これからも一生台湾を愛し続けていくことを誓います。

お別れ交流会

- ① ダンス（サポーターさん）
- ② ゲーム
- ③ 紙芝居“台湾の思い出”
- ④ 思い出の写真のスライドショー
- ⑤ サポーターさんからの言葉
- ⑥ 感謝の言葉（吉田夏美・八重樫のぞみ）
- ⑦ プレゼント交換
- ⑧ 歌“上を向いて歩こう”
- ⑨ ダンス（高校生）



あまり実感がわかないまま始まったお別れ交流会。私たちお別れ会チームが用意した紙芝居も成功し、このまま笑顔で終われるかもしれないと思いましたが…スライドショーの途中、サポーターさんのナレーションが入ったところで皆涙。感謝の言葉は吉田夏美さんが中国語、私が日本語で発表しました。各班ごとのプレゼント交換では私たちからメッセージ入りの扇子と仙台市からのプレゼントを渡し、サポーターさんからはカードやプレゼントをもらいました。上を向いて歩こうとダンスはサポーターさんも一緒になって歌ったり踊ったりしました。涙、涙のお別れ交流会でしたが、最後は笑顔で終わることが出来て良かったです。

7泊8日本当に楽しくて、忘れられない最高の思い出になりました！

皆さん、ありがとうございました。これからもぜひ交流を続けていきましょう！

最後に…

1 班最高!!大好き!!



八重樫のぞみ



台南→台北→仙台（帰国）

山本 舞

台湾の学生サポーターとも別れを告げ、新幹線で台南から台北へ。
みんな疲れきって新幹線の中では爆睡でした。

そして台北のホテルで1泊し、台湾とはお別れ。
飛行機で無事仙台まで到着しました。
まだ台湾に居足りないほどとても充実した1週間でした。



台湾での1週間はとても楽しく、あっという間で充実した濃い1週間でした。
学生サポーターの皆さんとはもちろん、高校生同士の仲もより一層深まったのではないかと思います。
事前研修では台湾のことについて深く知ることができ、実際に台湾に行くことで初めてわかったこと、日本とのつながり、台湾の文化などいろいろと吸収することができました。
今回のこの経験を活かしてこれからも積極的に国際交流に関わっていきたいと思います。

謝謝☆！

台湾の食事

台湾での食事は、麺類・

皮に包まれている物(籠包とか)

が多かったです。特に台南市内巡り

の時の夕食はテーブルの上で、

春巻き以外の5品ぐらいの全部が

皮でした。なのでお腹いっぱいになるまでに

飽きてしまったけれど超おいしかったです。

麺類ではビーフンをいっぱい食べました。

台湾の食べ物は基本甘くて、ハンバーガーみたいなものにも砂糖

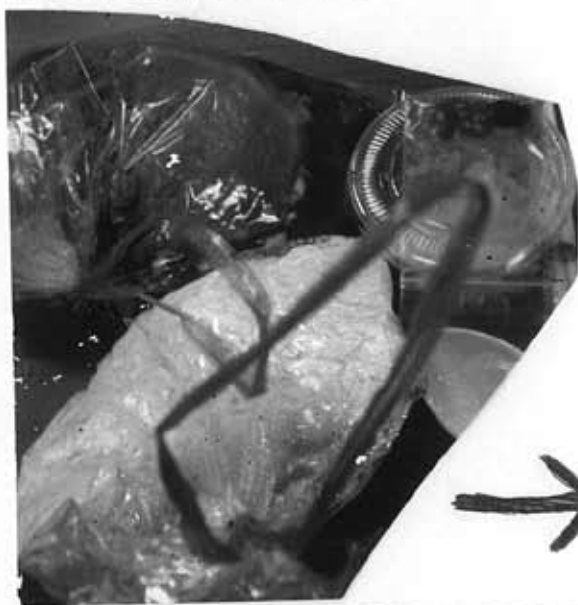
がそのままかけられていたりしたのでビックリしました。

烏龍茶も甘くて、ガブガブ飲みませんでした。

樹谷会館での食事は、スープ・麺類・具(肉とか)がそれぞれ袋などに個分け

されていて自分でカップに入れてから食べる感じで、辛い香辛料入れてむせたりして

楽しかったです。



渡邊 久美

みんなーありがとう!!事前研修の時から
自分がこんな素晴らしいツアーに参加して
良いのか分かんなかったし、馴染めなくて
不安でした。でもみんな話しかけてくれ
たりして本当に嬉しかったです。この企画で
自分を成長させるために、友達誘わない
で1人で参加して良かったと思いました。
そのおかげでみんなと仲良くなれたから
最高だった!台湾に行った事で変わった
気がする。関わって下さった方全員に
感謝しきれないぐらい感謝してます。



フォトギャラリー



第 2 回 台南市青少年訪問団 T シャツデザイン

宮城野高等学校 1 年 田中瑠乃

「杜の都仙台」、高校生の若々しさ、元気さ、フレッシュさをイメージしてグリーンを使用。
伊達政宗と台湾の龍を使って、キャラクター化しました。

T シャツの表には、七夕をイメージした星や、台湾名物のパイナップルをデザイン。また、第 1 回目訪問団のキャラクター「マンゴー丸」を再度使用することで、前回の訪問団との継続性も表現しました。



たいたん!!

at 2012.8.2~8.9





台南で何したの？



大学の規模に
驚いたりΣ(°ロ°)

民族衣装を
着てみたり(♡)



夜の街でお買い物
してみたり(♡)

泥パ...クしてみたり
(・ω・)

小布いね...笑



能认识你,真高兴♥

お会いできてうれしかったです。



Tainan
Supporter



楽しかったです(〇〇)

ありがとう☆☆☆
ございました!

大女子です(〇*)



希望能再见到你!!

また会いましょう!!





お疲れ様でした!!



おわび→全員載せられなかったですm(ー)m

台南からのメッセージ

No.1

*みなさん

また台湾に来〜ね!

こんがいの経験はいいおもいでに
なりました。皆もこんがいのこと
をねないでね! Grace

徐香華

徐香華



張心瑀



*一つ一つの出会いや経験を
大切に!! またイケメンに会いに
台湾に来てください。
再会を楽しみにしています。



嶋田俊



今回一緒に遊べなくて
残念でした。また今度
皆プライベートで来たら
必ず宴しますよ!!

張心瑀

2012.8.9

一王様 大好き
一王様 一位
一王様 以上になり

フッ
ワン

1班 陳國誌

*また台湾に来て下さい
みんなとしゃべり本当に
楽しかった!!!

ケイちゃん



2班 黄馨慧

No.2

みんなの大好きは
がいはってね
まだ連絡づけてほしいね
元気でね
高登純より



3班 高登純

5班 許瑞英



みんな、また台湾において
絶対連絡ちょうだい
ワッ

4班 林彦廷

みんなと仲良き、この時
本当に楽しくて、うれしいです。
またみんなと会えば
元気でね！ 82V=8 アグビ

台湾はいい場所ですから
また来て下さいね〜
みんなと一緒にいて 会おう
楽しかった 7/7/7 7/7/7

みんなは一緒に「送愛到仙台」を
参加して本当に楽しかったよ。
チャンスがあればぜひもう一度
台湾に来るよ!!
みんな かわいい♡
張晉華



7班 張晉華

6班 林汶蓁

台南研修メンバーに聞いた！？

ア ン ケ ト

★ 事後研修の際、メンバーの皆さんに協力していただき、アンケートをとりました。おもしろい結果になりましたよー！

1. 今回の旅で一番大食いだったのは誰？

1位 たーちゃん(残り物を全部食べてくれた。鶏の嘴^{くちばし}も食べていた。)

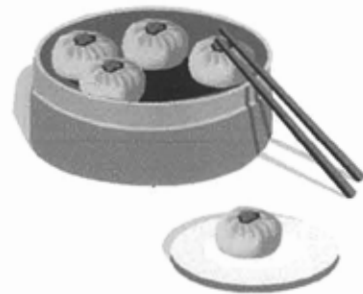
2位 英里奈ちゃん
kuma さん

2. 台湾で食べたもので一番美味しかったのは？

1位 小籠包(中から肉汁がジュワァー)

2位 マンゴー(かき氷)

3位 タピオカミルクティー・肉まん



3. 意外な一面を見せた人は？

1位 菅野祐輔君 (かんちゃん)カラオケ♪

2位 飯野瑞希さん(もずく)ものまねなど

3位 渡辺芳人さん(よっぴー)英語ペラペラ♪

4. 一番印象に残ったエピソード！

1位 かんちゃんの歌(カラオケ♪)

2位 ありんご事件

3位 もずくのものまね(岡本夏生)

夜市の臭豆腐の匂い(くさっ！)

お別れ会(感動的でした。)



5. 仙台のどういふことを伝えた？

1位 祭り(七夕)

2位 名産品(牛タン・ずんだ)

3位 観光地(温泉♨️・青葉城)





6. 台湾サポーターとどんな話をした？

- 1位 台湾のこと(文化・ドラマ・俳優・大学など)
- 2位 日本のこと(文化・ドラマ・音楽・アニメなど)
- 3位 恋バ+♡



7. 楽しかった思い出、思い出の場所は？

- ・樹谷会館での夜(皆としゃべったこと)
- ・夜市(人ごみ・食べ歩き・コオロギの串刺しを見たこと)
- ・台南市内巡り(三越・茶の魔手(ドリンク屋)など)
- ・先住民の村での音楽ライブ♪(非常に盛り上がりました。)
- ・夜のレクリエーションのチーム戦で、台湾サポーターとより仲良くなれたこと(フラックマジック・ジョリジョリゲームなど)



8. 台湾の一週間、これからどう生かしていきたい？

- ・台湾の良さを伝えていきたい。
- ・自分の将来に繋げていきたい。
- ・もっと台湾について学びたい。
- ・絆を大切に、情報交換を通じ、お互いの成長に繋げたい。



9. どうしても伝えたい、報告書に載せてほしいこと

-FREE SPACE-



- ・みんな大好き♡になったー！本当にありがとう！
- ・台湾謝謝。
- ・必ずまた会いに行きます！
- ・予想外の食べ物にびっくり！でも、おいしかった！
- ・台湾人は本当に優しい。
- ・航のダンスレッスンはとても分かりやすかった。
- ・野歩の笑顔は癒されますよ(o)
- ・8日間も一緒にいたので、皆と仲良くなれた。
- ・歌はY.K.のように歌え！(´_`)
- ・台湾で3kg増えて、合宿で2kg痩せました(笑)
- ・セブンでパチパチチョコを買い占めすぎてごめんなさい(>_<)
- ・台湾サイコー！



ご協力ありがとうございました m(_)_m



日本人サポーターのページ



サポーターとして台南ツアーに参加して



「日射病や脱水症状で倒れる人がいるのではないかな?」「食事が口に合わなかったらどうしよう?」「紫外線が日本の 7 倍!?!」そんな不安を抱きながら始まったこの夏のツアー。第一回目の派遣では、食事やツアー日程など多くの反省点が出たので、心配しましたが、



そこはやはり高校生!みんなタフで、ご飯もモリモリ!大きな病気にかった子もおらず、ツアーを思う存分満喫することができました。旬のマングー、パパイアの味!!あのうだるような暑さ!!たーちゃんの皮膚の赤さ!!一人だけ色が違う嶋田さんのTシャツ!!台湾の夏ならではのですね!

今回のツアーで思い出に残っていることの一つは、前回ツアーでお世話になった台湾サポーターや嶋田さん、奇美スタッフとの再会を果たせたことです。SNSなどでメッセージのやり取りなどはしていましたが、一緒に思い出を作った仲間と、思い出の地、台南で実際に会うのは言葉で表せないくらい嬉しかったです!このプロジェクトに関わった方々と一堂に会する機会はほとんどないので、とても素敵な時間を過ごすことができました。この台南ツアーに携わっている方は一人一人が個性的で魅力的な方ばかりです!今後もこのつながりを大切にしたいと感じました。



私はこの台南市青少年派遣団に 2 回参加させていただきましたが、私にとって 1 回目のツアーは「自分を成長させる旅」、2 日目は「みんなの成長を見守る旅」となったのではないかと思います。今回サポーターとしてツアーに携わり、自分よりも少し若いみんなが頑張っている姿、成長する姿を目の当たりにすることで、逆により刺激を受けました。カラオケやゲームで自分の新たな一面を発見した人、「嶋田さんのようなバイリンガルになりたい!」そう志した人、台湾の大学に進学するという具体的な将来の夢を抱いた人…



このツアーで得た体験、思い出、夢をこれからも大切にしていきたいと思います。そしてこのツアーを通してできた友情、人とのつながりを今後もつなげていってほしいです。

全部で 9 回行われるこの派遣。今後、横だけでなく、縦のつながりも深めていきましょう!謝謝☆

第二回台南市青少年訪問団サポーター 目黒亜季

訪問後の継続的な交流

齋藤 宇成

私はこの訪問団に第1回メンバーとして、第2回高校生サポーターとして計2回参加させて頂きました。今回の第2回サポーターとしての参加は自分としては、日本を離れた異国での高校生のサポートということに過度の不安を背負い日本を後にしたわけですが、実際現地に着いてみると、サポーターという意識を持ちつつも、高校生メンバーと楽しく触れ合えたのは本当に良い経験だったと思います。また、台南の美味しい料理に舌鼓できたことは私にとって本当に至福の時でした。

この訪問団に置いて私は毎回『継続的な交流』というものを一つの大切なキーワードだと考えています。東日本大震災への援助として行われたこの交流活動は、私達青年団を台南という土地へ招待し、震災の現状報告や文化交流を行うわけですが、この交流というのはこの1度行われたから何かに繋がるというものではありません。この日を境に私達の、日本と台湾、仙台と台南との『交流』は始まるのではないのでしょうか。第1回に行われたイベントに参加した台湾人サポーターのメンバーは、台南でのイベント後にほとんどが仙台という地を訪れてくれています。仙台に台湾人サポーターが訪れてくれている際は、仙台的訪問団メンバーたちが仙台市内を案内し気付けば友人同士の観光のようになっています。交流という言葉を使わずに、友達同士だと思って付き合える関係というのは、今後も永続的に続いていくことだと思います。自分は友達と遊んでいる、それが周りから見たら国際交流になっている、そんな関係こそが本当に意味のある交流なのではないのでしょうか。このような交流ができているのはお互いがお互いを積極的に理解し合った結果ではないのでしょうか。もし、私たちが普通の観光として台南を訪れていたら、このような関係は築けなかったと思います。このような貴重な関係を通して学ぶことは沢山あります。文化が違えば考えることも少しずつ違ってきたり、ものの見方も変わってきたりします。このような思考に関することについて互いに認め合いながら教養を分かち合える関係を、継続的な交流と共に続けていければ、自分自身の多感性を研磨することにも大きく繋がるのではないのでしょうか。

今後、私たちは学生という枠を卒業して社会に出て行くわけですが、社会に出てからも私たちにとって台南という土地は自分に大きな影響を与えた地になることでしょう。そこでできた繋がり、友達を大切にしながら、これからも過ごしていければと思います。そしていつかこのような素晴らしい機会を作って下さった奇美グループの皆さまを始めとして、台南という土地にも、何らかの恩返しができればと思います。



同行者からのメッセージ

平成24年8月2日から9日までの8日間、3年間で約300人の仙台の青少年を台南に派遣する、「台南市青少年訪問団」第2回目のツアーに参加した仙台の高校生28人、2人の大学生サポーターとともに、台南市を訪問する機会をいただきました。

台南の名所旧跡や、現地でのさまざまなプログラムの素晴らしさについては、本報告書に高校生達が詳しく記してくれていると思いますので、ここでは、最も私の印象に残ったことを挙げることにします。それは、私たち一行が楽しく、有意義な時間を過ごせるように見えるところでも、見えないところでも、細やかな気配りや努力を惜しまない、台南の方々のホスピタリティとやさしさでした。今回のツアーに参加したメンバーには、台南の皆様から受け取った暖かい気持ちや、人と人とのつながりをこれからも大切に活かしていくてくれることを期待していますし、私自身もそうありたいと考えています。

台南での滞在は、実質7日間でしたが、限られた時間だからこそ、高校生たちが台南で見た、感じたり、触れたりしたことは、それぞれの心の深いところに強い記憶として残ったのではないかと思います。今回ツアーに同行し、このプロジェクトが奇美グループと台南市政府から提案された際の趣旨である「復興を担う人づくり」支援であることはもちろん、仙台と台南、さらには、これからの日本と台湾との絆を強くしていく人づくりの環境でもあることを強く感じました。これからの交流の広がりが本当に楽しみです。

最後になりましたが、このプロジェクトを支えてくださった、奇美グループや台南市政府の皆様、現地の学生ボランティアの方々をはじめ、すべての関係者の皆様にあたためまして深く感謝いたします。

(財) 仙台国際交流協会 交流係長
渡辺 芳人



編集後記

台南市青少年訪問団には、前回に続き 2 度目の同行でした。台湾の夏の代名詞ともいえる台風に当たり、飛行機が飛ぶかどうか、ハラハラしながら始まったツアーでしたが、無事についた台南では、前回と変わらぬ手厚い歓迎を受け、充実した 8 日間を過ごすことができました。

10 校から集まった仙台の 28 名の高校生たちは、台湾ドラマが好き、C-POP が好き、台湾に留学したい、など行く前から台湾のポップカルチャーや流行に詳しい子もいましたが、実際に台湾学生との交流や現地での文化体験などを通して、等身大の理解を深めたようでした。

また、1 回目訪問団に参加した大学生の中から 2 名の学生がサポーターという形で関わり、高校生の良き相談相手になっただけでなく、2 人に会うために、第 1 回目のツアーをお手伝いしてくれた台湾人のサポーターが集まり、嬉しい再会となりました。1 回目と 2 回目の訪問団をつなぐ架け橋になってくれた二人の存在は大きいものでした。

私たちの帰国後、現地でお世話になった台湾サポーターや日本人の留学生が訪問団のメンバーに会うために仙台を訪れてくれています。日常的にも Facebook や Skype、Line などのツールを活用して、今日の出来事や他愛もない話をする参加者たちの中では、もはや国際交流、異文化理解というような言葉は必要なく、国籍や距離を感じさせないごく自然な形で友達付き合いが続いているようです。

「復興を担う人づくりこそ経済的支援にも勝る支援」という考えのもと始まったこの事業の真意は、ツアーに参加してくれた両市の青少年に確実に伝わっていると感じています。今後それがどのような広がりを見せるか楽しみです。

最後になりましたが、奇美グループ、樹谷文化基金会、台南市政府の方々をはじめ、温かく私たちを受け入れてくださる台南市のみなさまに心より感謝いたします。台風の影響で一部日程変更を余儀なくされ、調整に駆け回ってくれた担当の徐香華さん、ツアー中も夜遅くまで打ち合わせをしながら私たちのためにあれこれ考えてくださった台湾サポーターのみなさん、嶋田俊さん、事前研修時にお力添えいただいたみなさん、事業実施にあたりご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

(財) 仙台国際交流協会 企画係
川合 朋子



送愛到仙台



第2回台南市青少年訪問団 報告書

編集・発行 財団法人仙台国際交流協会
〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内
TEL: 022-265-2480 FAX: 022-265-2485
E-mail: plan2@sira.or.jp HP: <http://www.sira.or.jp>